

◆文化財建造物保存・活用講座事業

(2016年度)

事業内容：所有者や歴史的建造物の保存・活用に関わる人を対象に文化財建造物の保存・活用にあたっての課題を乗り越えるための専門的あるいは事例的情報を提供する場として講座（県内現地視察と座学）を開催。

各回の開催日、テーマ・内容、参加人数、講師等については下表の通りである。

	開催日	テーマ・内容・講師
第1回 21名 参加	6/22	【現地視察】白井家住宅（豊川市）（120分） ・専門家（所有者）による建物の特徴や復旧工事に関する解説、建見学 講師：白井裕泰氏（所有者／ものづくり大学名誉教授）
第2回 18名 参加	10/16	【現地視察】合名会社中定商店（武豊町）（150分） ・所有者の方のお話・蔵内案内 ・専門家による建物解説・案内 講師：川口亜稀子氏（あいちヘリテージマネージャー／Liv設計工房）
第3回 36名 参加	2/1	【座学】登文会のネットワーク形成にむけて ① 有松地区における保存活用の取り組み（80分） 講師：中村倅子氏（特定非営利活動法人コンソーシアム有松鳴海紋理事長） ② 中山道鶉沼宿における保存活用の取り組み（80分） 講師：安田新作氏（中山道鶉沼宿まちづくりの会会長）
第4回 34名 参加	2/21	【座学】歴史的建造物の保存活用を考える ① 知多岡田の街並保存活動を通じて（80分） 講師：伊井基治氏（知多岡田簡易郵便局所有者／岡田街並保存会理事） ② あいちヘリテージ協議会の活動を通じて（80分） 講師：川口亜稀子氏（あいちヘリテージマネージャー／Liv設計工房）



県地視察の様子



座学の様子